



日本工業大学

学生環境推進委員会



写真 学生環境推進委員会メンバー



写真 第5回エコ大学ランキング表彰式

26年度 活動報告

学生環境推進委員会 団体概要

私達は、日本工業大学が、全学を対象として国際標準規格「ISO14001」を認証したことをうけ、“学生の環境活動”の役割を担うために「学生環境推進委員会」を発足しました。

活動方針

1. 学生に環境に興味を持ってもらう。
2. 学生に環境に関しての行動してもらおう場を「つくる」。
3. 学校から町、町から学校への活性化。
4. 学生の学生による環境マネジメントの推進。

学内では、学生が率先して「リサイクル」や「清掃」、「エコキャップ」など環境活動に取り込むことで他の一般学生に意識を啓発させることや、学校と連携して「内部監査」に参加するなど幅広く活動しています。

活動の範囲は学内だけにとどまらず、学外でも「町内の清掃」や「お祭り」など町のイベントに参加し、コミュニティの輪を広げています。また、私たち自身が勉強する目的で「環境セミナー」や「他大学との交流」にも積極的に参加しています。

今年はメンバーも過去最高数となる70人を超えました。これからさらなる活動の展開やレベルアップをしていきます。



メンバー



森づくりボランティア



ISO内部監査

活動内容の紹介

利根川 強化堤防の 森づくり

埼玉県が主催している「利根川強化堤防森づくりボランティア」に参加・協力をしました。この森づくりの目的は堤防に木を植えることによって、木の根が地面を掴み堤防を強化し、さらに木が成長すると、川が氾濫した時に水の勢いを弱めるために植えるものです。活動をスタートしたのは平成26年5月25日で私たちが主体となり、堤防斜面の0.5ヘクタールにコナラ、クヌギ等を計475本植樹しました。今後のボランティア活動は、毎年春から秋にかけての下草刈りを5年間継続して行います。



リサイクル ショップ



「リサイクルショップ」は当委員会の一イベントであり、毎年開催され大変好評をいただいています。この活動は当委員会が主催しており、その年度に卒業する学生の不要となった家具、家電などを引取り、新たに入学者の新一年生を対象に声をかけ、無料で配布・設置を行います。これは、リサイクルを身近に感じてもらえ、環境意識向上を狙った活動です。

宮代町民 まつり



宮代町主催の「宮代町民まつり」は、「学校から町、町から学校への活性化」という当委員会の活動方針に基づき、当委員会と町との交流を目的として参加・協力しています。当日は子ども向けのブースとしてフリースローと、懐かしい昔遊びを体験してもらう型抜きブースを出展しました。お祭りの後に、宮代町民の方々と一緒に清掃活動を行い終了します。

日本工業大学と獨協大学、跡見学園女子大学の3つの大学にある環境団体で毎年行っている交流会です。主にそれぞれの団体で行う活動を紹介し、環境に対する興味や知識を深めています。

三大学 交流会



日本工業大学 学生環境推進委員会

子ども 大学 みやしろ

本学と宮代町が協力して開催するイベントで、宮代町在住の小学生(4~6年生)50名を対象に、ごみは捨てるだけではなく、他にも使い道がある事を学べる講義を行いました。当委員会では来年度も子ども達に、環境についてさらに興味を持ってもらうために様々な企画を考えています。



当委員会が主催して行っている「宮代町内を清掃する活動」です。清掃範囲は本校から最寄り駅である東武動物公園駅までです。参加者は当委員会を始め、各部活動や留学生、宮代町民の方々が集まり毎回100名程で清掃を行います。

町内 清掃



竹アート



竹アートは毎年宮代町主催で行っており、「竹林保全」のためのイベントです。当委員会の1年生が町民の方々に竹の切り方やヒモの結び方などを学び、間引きした竹を利用して「制作・展示」をしています。この作品は、町内で展示され好評を得ました。

内部監査 講習会

夏休み中に内部環境監査講習会を行い、内部環境監査員資格の取得をします。当委員会では多くのメンバーがこの資格を取得しており、実際に監査員としての活動も行っています。



煙草 清掃

学内の美化活動として、週に一度吸殻を捨てる活動です。清掃を通してポイ捨てに対する意識向上を目的としています。



学内に設置したキャップ専用回収箱に集まったものを、月に一度回収、業者を通して最終的にワクチンへと交換され発展途上国に寄付されます。

エコキャップ 回収



日本工業大学



大学概要

日本工業大学では平成13年にISO14001を認証取得して以来、「持続可能なキャンパスづくりのための環境保全活動」を行っています。また、様々な改善を継続的に行っており、年々学内の環境に対する取り組みの質は高くなっています。その結果、NPO法人エコ・リーグが主催している「エコ大学ランキング」では平成24年度に全国総合第1位、平成25年度では全国総合3位の評価を得ています。

また、東日本大震災以降は、国内大学最大級の発電量を誇る太陽光発電（580kW）や空調機・照明器具の高効率化等により、CO₂排出の削減等を目指し積極的な活動を行い、省エネ・創エネ・省CO₂の実績を上げています。

さらに、外部環境に対する取り組みと共に本学の学生が快適に過ごせるためのキャンパス環境に対する取り組みにも力を入れており、今では、学生一人一人がエコに対する高い意識を持つまでになりました。

他に、社会・地域との連携・協働では、エコロジー関連イベントへの参加、バイオによる生ゴミ処理機導入・埼玉県宮代環境測定局の誘地等の「エコ・ミュージアム化の推進」や環境施設見学の受け入れを行い、環境推進の重要性・必要性を外部に発信するなど、環境推進の一環として実施しています。



1号館（正門から）



太陽光発電「ソーラーチューブ」



編集後記

この度は、日本工業大学 学生環境推進委員会のパンフレットをご覧いただき、ありがとうございます。このパンフレットで、当委員会の活動を少しでも知っていただければ幸いです。今回、活動報告で書かせていただいた内容は、当委員会で行っている活動の一部にすぎません。少しでも興味を持っていただけたなら、WEB ページをご覧いただきたいと思います。また、直接連絡を取りたい場合は、団体のメールアドレスにご連絡をお願いいたします。

今後も様々な活動を行っていきますので、日本工業大学 学生環境推進委員会をよろしくをお願いいたします。

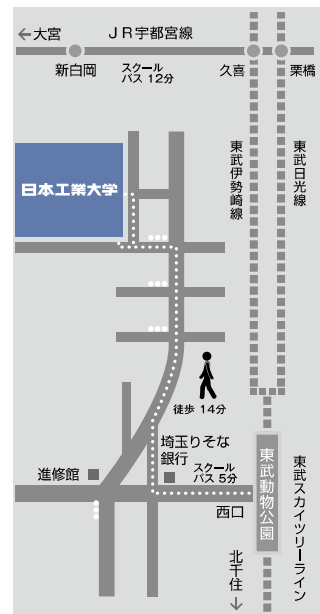
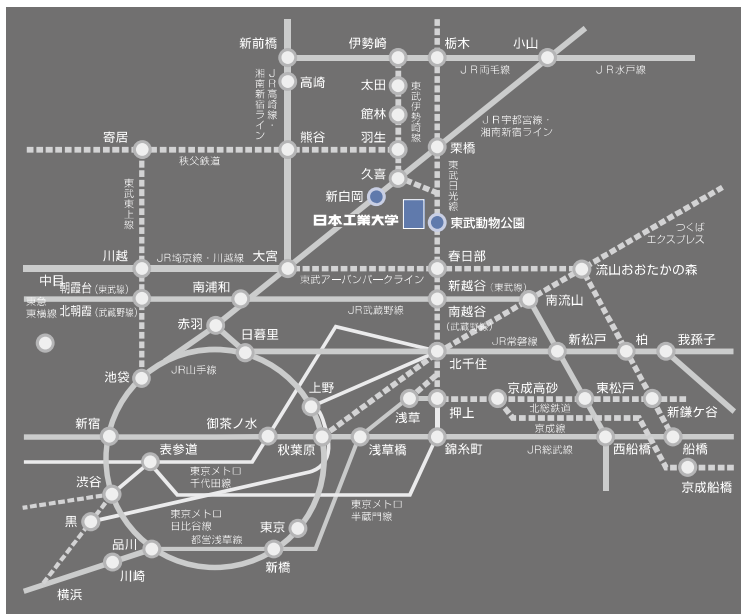
第15代委員長 鈴木 悠将

執筆 一戸 佑太、坪井 友、嘉数 盛貴、七海 智弥、梶田 凌、深谷 知寛
亀山 智弘、星野 明彦、鈴木 悠将、三木 将史、鄭 泰孝、光本 真優
編集 鈴木 悠将

日本工業大学 学生自治会 学生環境推進委員会

URL : <http://iso-nit-sepc.jimdo.com/> 団体E-Mail : sepc.nit@gmail.com

住所 : 345-8501 埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1



◎東武スカイツリーライン「東武動物公園」駅までは

▶東京・北千住駅から27分 栃木・栃木駅から36分 東京・秋葉原駅から39分 千葉・西船橋駅から53分

◎JR宇都宮線・湘南新宿ライン「新白岡」駅までは

▶埼玉・大宮駅から17分 東京・新宿駅から46分 東京・渋谷駅から54分 栃木・宇都宮駅から57分

※乗換・待ち時間は含みません